

「東アジア文化都市 2016 奈良市」10 周年記念企画

「ことほぐなら 古都祝奈良の時空旅行」を開催



1300 年の奈良の時間を「移動する」体験を提供します

奈良市アートプロジェクト実行委員会と奈良市は、2026 年 11 月、奈良という“時間が重なり合う都市”を舞台に、市民とアーティスト、来場者がともに、過去・現在・未来を巡り体験する都市型アートプロジェクトを開催します。

2016 年に奈良市は、文化庁事業「東アジア文化都市¹」の選定都市として、一年をかけて日中韓の三都市での文化交流を実施しました。その基幹事業に据えた「古都祝奈良ー時空を超えたアートの祭典ー」では、八社寺や平城宮跡等で美術・演劇のプログラムを開催し、奈良の精神を世界へ発信しました。他にも、市内各所で市民が主体となる多様な取組を展開しました。

その翌年 2017 年から現在まで「奈良市アートプロジェクト古都祝奈良」として、後継事業を実施。国内外のアーティストと市民が共に創造し、体験し、学ぶ場としての活動を繰り返し広げました。現代的な表現活動を通じて地域社会の課題をあらわにし、奈良のまちそのものやその未来、私たちがなすべきことを考える。まちづくりと人材育成の視点から、このような機会の創出を重ねてきました。

そして 10 周年を迎える 2026 年。これまでの成果を総括する節目として、また、次の 10 年へ向けて「古都祝奈良」の価値を再編集し、未来へと手渡す起点となる試みとして、「古都祝奈良の時空旅行」を開催します。本事業は「古都祝奈良ー時空を超えたアートの祭典」の理念を継承し、宗教・哲学・社会システムとしての仏教を積極的に受容してきた古都・奈良の寛容性・多様性・交流の精神を、現代の表現活動を通して問い直すものです。

¹ 日中韓文化大臣会合での合意に基づき、日本・中国・韓国の 3 国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、3 都市において、現代の芸術文化や伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施する事業。東アジア域内の相互理解・連帯感の形成の促進と、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指す。また、選定都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的とする。

【事業概要】 古都祝奈良の時空旅行

会期：2026 年 11 月 7 日（土）－29 日（日） ※コア期間 21 日（土）－23 日（月祝）

会場：東大寺観音院、椿井市場、北山十八間戸、近鉄奈良駅前行基広場ほか

■ 本事業の特色

奈良は、古代・中世・近世・近代・現代、そして未来へと連なる時間層が、同時に実在する稀有な都市です。本事業では、それぞれの時代性を色濃く残す実在の空間を舞台に、市民の創作活動やアートプロジェクトを展開し、歴史と現代、そして未来を結びます。来場者は、複数の各時代を象徴する会場を巡りながら、展示や演劇、市民の創作活動などとの出会いを通して、奈良の時間を“移動”する体験を得られます。

市民にとっては、豊富な文化遺産と現代の生活を自らの手で結び直す経験を通じて、現代社会を生きる自信と未来への展望を育む機会となります。観光客を含む多くの来場者に対しては、過去の文化・歴史に触れるだけでなく、現代の美術や演劇、市民との交流を同時に楽しむことができる、新しい文化的体験を提供します。

■ プログラム・内容：

① 招聘アーティストによる展示

日本・中国・韓国 3 人の招聘アーティストによる、アート・インスタレーションを展示。

Kimsooja キムスージャ（韓国）

会場：東大寺観音院

（奈良県奈良市雑司町 406-1）



Dimensions of a Needle, Museum of Contemporary Arts (MOCA), Toronto, Canada | 2026

なかざき とおる
中崎 透（日本）

会場：椿井市場

（奈良県奈良市椿井町 5 付近）



中崎透《看板屋なかざき》2014 撮影：小山田和哉

顧劍亨 コ・ケンリョウ (中国)

会場：北山十八間戸

(奈良県奈良市川上町 454)



International Commerce Centre, 2023 © Kenryou Gu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

プログラムアドバイザー：ArtTank (小平悦子+近藤俊郎)

② 東アジア国際シンポジウム

東アジア文化都市から 10 周年を記念した、招聘作家のアーティストトークと、東アジアの文化受容の歴史を再認識するテーマでクロストークを実施

登壇者：

- ・ファシリテーター：片岡真実 (森美術館館長)
- ・アーティスト：キムスージャ、中崎透、顧劍亨
- ・2016 年東アジア文化都市パートナー都市：

奈良市 (日本)・仲川げん (奈良市長)、寧波市 (中国) 及び済州特別自治道 (韓国) の代表者

③ まちなか舞台

公募で集まった劇団やパフォーマーたちが、時空旅行への出発地点として近鉄奈良駅前行基広場で来場者を迎えます。

プログラムディレクター：田上豊 (劇作家、演出家、田上パル主宰)



④ 古都祝奈良の学校

「奈良で新たな表現を目指す人の活動の場を開くこと」と、

「教科書をつくること」を目的とする 3 年間のプロジェクトの最終年。

担任 小山田徹と、副担任 藤浩志と、対話や散歩を通じて「古都を学ぶ、古都とつくる」2 日間。また、奈良でアート活動をする際の手引きとなる教科書を発行します。

プログラムディレクター：

小山田徹 (美術家、京都市立芸術大学学長)

藤浩志 (美術家、秋田公立美術大学客員教授・名誉教授)



⑤ グリーン・マウンテン・カレッジ

発案者・同カレッジ校長の小山田徹 (美術家・京都市立芸術大学学長) とゲストによる対談、参加者を交えた「火」を囲む学び合いの時間。アートの知恵が「夜のならまち」に宿る場を創出します。



■連携プログラム

ならまちセンター コトナラボ部

「素材が集まり、人が出会い、新たなプロジェクトが生まれる」というコンセプトのもと、古都・奈良の実験室として、人々の交流と創造的な活動を支え続けている、ならまちセンター内のオープンスペース。

本事業期間中に誰でも参加できるプログラムを連携実施予定



■プログラム別スケジュール

11月																							
7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月祝	火	水	木	金	土	日	
							キムスージャ作品																
中崎透作品・顧剣亨作品																							
							シンボジウム									まちなか 舞台							
															古都祝奈 良の学校								
															GMC								

■問合せ

奈良市アートプロジェクト実行委員会事務局（奈良市役所 文化振興課内）

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目 1-1

E-Mail : art@city.nara.lg.jp

TEL : 0742-34-4942

古都祝奈良 HP : <https://kotohogunara.jp/>（右の QR コード）

古都祝奈良 X・Instagram : @naracity_art

古都祝奈良 Facebook : <https://facebook.com/naracityart/>

